



電話やメール、 ハガキでのお金の話に要注意！

今年に入り、特殊詐欺の被害が急増しています。

特殊詐欺の多くは「犯人の電話やメール」から始まり、不安をあおってきます。

お金の話をする電話やメール、裁判所等の公的機関を装うハガキや封書、身に覚えのない請求は詐欺を疑い、あわてず、必ず家族や警察、消費生活センターなどに相談してください。

なお、警察署では高齢者世帯を対象に、原則3ヶ月間、特殊詐欺対策に効果的な「自動通話録音警告機」を無料で貸し出しています。

問合せ先

●能代警察署 ☎52-4311

●八峰町消費生活相談窓口（産業振興課） ☎76-4605

●秋田県生活センター北部消費生活相談室 ☎0186-45-1040



サマージャンボ7億円 (1等5億円・前後賞各1億円合わせて) サマージャンボミニ3千万円 (1等3千万円)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。



各1枚 300円
7月5日火 2種類同時発売!

発売期間 7/5(火)～8/5(金)

(公財)秋田県市町村振興協会

**八峰町プレミアム50商品券
のしろトクトク商品券
秋田県プレミアム飲食券**

ご家族や少人数での法要は

鮨待夢の会席すし折詰め

峰浜地区5,000円・八森地区7,000円から配達します！

取扱店



八峰白神ジオパーク

連載137回

事務局

八峰町産業振興課 ジオパーク推進係
☎0185(76)4605 FAX 0185(76)2203
HP <http://geopark.town.happo.lg.jp/>



白神の恵みに生きる

地域の人の話を聞いて、
大地と自然とのつながりを考えます

【駒踊りで子どもにかっこいい姿を見せたい】



話をしてくれた人

いせ はやと よねもり ともあき たかき りょうじ
左から伊勢隼人さん、米森智明さん、高木龍治さん
石川在住。駒踊りの現役の踊り手として活躍中。3人で協力してきのこ栽培をしている。また、Youtubeできのこを使ったレシピを楽しく紹介している。

レンチナス奥羽伊勢



●駒踊りの活動

駒踊りの活動はお盆の時がメインで、あとは依頼があれば披露しにいきます。子どもは、小学校3年生から始めて、お盆の他に小学校の学習発表会に向けて練習しています。子どもには石川郷土芸能保存会の上役の人が教えています。

大人の衣装と子どもの衣装は違いますが、大人の衣装はとても重いです。年を重ねて、大変になってしまっています。昔みたいに跳ねるのが難しくなっているし、ケガも怖いです。でも、いざやるとアドレナリンがでるし、拍手をもらえたときがとても嬉しいです。最近は自分の子どもが楽しみにしていて、かっこいいって言ってくれるのでやりがいがあります。

●世代を超えたつながりが面白い

子どもの頃は週に2回くらい練習していました。お盆になると段ボールで衣装を自作して、一緒に大人と一緒に踊っていた記憶があります。練習は結構厳しかったですね。飛んだり跳ねたりするから大変なんだけど、休んでやるなどと、最後までやれとか厳しく言われました。昔は誰でも駒踊りに参加できるわけではありませんでした。集落の中で選ばれた人しかできなくて。そういう世代の人に教えてもらったので、駒踊りに対する思いが強くて、よく怒られました。今は人が少ないし、踊り手を大事にしないといけないから、以前よりは優しく教えていると思います。

駒踊りや奴踊りがあるから、石川はみんなが集まる機会が多いし、団結力が強い部分があると思います。コロナになる前は色々な場所に行って、他の郷土芸能の人と交流したり、石川のPRをしていました。これからコロナが収まって、依頼が増えてきたらどんどん出ていきたいです。駒踊りは自分たち若い世代が踊っているけど、郷土芸能を観に来る人はお年寄りが多くて、それでとても喜んでくれるんです。そういった世代を超えた繋がりがいいなと思っています。

